

令和2年第1回市議会定例会 一般質問通告概要一覧

日 時	人 数
令和2年2月20日（木）午前10時～	7 人（1 番から7 番まで）
令和2年2月21日（金）午前10時～	6 人（8 番から13番まで）

質 問 位 順 位	議 席 号 番 号	会 派 名	通 告 者 氏 名	抽 選 号 番 号	種 別
1番	2	日 本 共 産 党	中 田 定 行	1	一問一答
2番	8	日 本 共 産 党	佐 藤 恵 子	3	一問一答
3番	13	公 明 党	根 本 朝 栄	4	一問一答
4番	3	自 由 民 主 党	佐 藤 雅 博	5	一問一答
5番	11	公 明 党	阿 部 正 幸	6	一問一答
6番	9	日 本 共 産 党	戸 津 川 晴 美	7	一問一答
7番	14	無 所 属 の 会	雨 森 修 一	8	総括質問
8番	6	自 由 民 主 党	森 長 一 郎	10	一問一答
9番	10	自 由 民 主 党	吉 田 瑞 生	11	一問一答
10番	7	無 所 属 の 会	江 口 正 夫	12	一問一答
11番	1	日 本 共 産 党	遠 藤 秋 雄	13	一問一答
12番	16	市 民 ク ラ ブ	昌 浦 泰 己	17	一問一答
13番	12	公 明 党	齋 藤 裕 子	18	一問一答

計 13 名

総括質問方式： 1 名
一問一答方式： 12 名

質問順	受付月日	2. 12	通告者	2番	中田定行
1番	答弁者	市長	発言時間	30分	種別 一問一答
<p>1. 国保税に係る資格証明書・短期証の発行中止と子ども医療費助成の拡充を。</p> <p>(1) 収納率向上のため、滞納者との接触の機会をつくるとして発行されていますが、収納率の向上に結び付かないことや、後期高齢者医療では発行していないこともあり、発行中止を求めるものです。</p> <p>(2) 子ども医療費の拡充について、所得制限の基準緩和を求めます。</p> <p>2. 東北学院大学移転後の跡地利用について。</p> <p>東北学院大学移転跡地に、体育館・プール・テニスコートなどを移転して、都市公園・運動公園として整備し、社会資源の有効活用を図ってはどうか。</p>					

質問順	受付月日	2. 12	通告者	8番	佐藤 恵子	
2番	答弁者	市長	発言時間	30分	種別	一問一答
<p>1. 市水道事業に関する談合、不祥事問題について</p> <p>(1) 「正直驚き、落胆した」「多賀城市の恥」と市民から憤りの声が上がっている。多賀城創建1300年を前にこのような不祥事をおこしたことについて、市長として市民に対しどう責任をとるのか。具体的に示されたい。</p> <p>(2) 市長は、平成23年、27年、31年と3度も今の水道事業管理者を任命してきた。「朗らかな人で信頼してきた」と任命理由を述べているが、こういうことでは済まされない。任命期間の23年から31年までの水道事業発注で談合の疑いが高いといわれる95%以上の落札率の工事は、132件中92件あり約7割を占めている。社会的に官製談合が大きな問題になっている中、市長として任命時にこうした状況をチェックしてきたのか、していなければ市長としての資格が問われることになると思うが如何か。</p> <p>(3) 水道事業者の価格漏洩はどんな目的で、なぜおこなわれたのか。また、全員協議会にだされた資料を見ると95%以上の落札率の工事が多数あり、価格漏洩が他になかったのかという疑問がある。これらの真相を解明するために第三者を入れた真相究明委員会を設置すべきだと思うが如何か。</p> <p>(4) 再発防止のために、そもそも不祥事の元になった水道事業管理者制度を廃止されたい。また、入札結果の全面公開(予定価格、最低制限価格も含む)をおこない、市民が監視できるようにされたい。</p>						

質問順	受付月日	2. 12	通告者	13番	根本朝榮	
3番	答弁者	市長	発言時間	30分	種別	一問一答
<p>1. 高齢者等のゴミ出し支援について</p> <p>近年、高齢者や障がい者の皆様が、住み慣れた地域で安心して日常生活が送れるよう施策の推進が図られていますが、本市では「ゴミ出し支援事業」についていまだ実施されておらず、超高齢化社会を迎えた今日において大変重要なテーマとなってきました。</p> <p>そのような中、令和元年11月29日付け、国からの都道府県に対する「事務連絡」では、経費の半分を交付税措置するお知らせと、市町村に対して、支援事業の実施へ向けた取り組みができるよう周知する連絡内容になっています。</p> <p>そこで伺いますが、本市においても国の財源を活用し、高齢者等に対する「ゴミ出し支援事業」を早期に実施してはどうかと提案しますがいかがですか。</p> <p>2. 網膜色素変性症の方への支援について</p> <p>障害者総合支援法に基づき、地域生活支援事業として「日常生活用具等給付事業」が実施されています。国の難病に指定されている網膜色素変性症の方は、夜盲症や視野狭窄症に悩まされていますが、最近、夜間でも見える「暗所視支援眼鏡」が、九州大学病院とホヤ株式会社、公益社団法人「日本網膜色素変性症協会」で共同開発されました。</p> <p>しかし、価格は約40万円と高額なため購入に踏み切れていないのが現状です。</p> <p>熊本県天草市ではこの眼鏡を「日常生活用具等給付事業」の対象としていますが、本市においても「日常生活用具等給付事業」の対象事業として、障がい者福祉の充実を図ってはいかがでしょうか。</p> <p>3. 子ども医療費の所得制限緩和について</p> <p>本市では、子ども医療費の対象年齢について、現在、自己負担なしで高校3年生までの無料化を図り、子育て支援の充実を図っていますが、所得制限については、夫婦と子ども2人世帯で454万1千円と、県内自治体でも最低水準となっていることから、所得制限の緩和について検討する時期に来ていると認識しますがいかがでしょうか。</p>						

質問順	受付月日	2. 10	通告者	3番	佐藤雅博	
4番	答弁者	市長・教育長	発言時間	30分	種別	一問一答
<p>1. 3次保存計画より</p> <p>(1) 地域住民参画による共営のための母体組織について、現在の構成状況、活動状況、成果、課題について伺う。</p> <p>(2) 地域住民参画による共営事業の拡大と未整備公有地の活用について、そばや古代米の体験学習は実施されているが、その拡大と未整備公有地の活用は見受けられない。今後の計画について伺う。</p> <p>2. 多賀城跡整備計画より</p> <p>(1) 事業分担の取り決めに至った経緯について</p> <p>南門地区は、復元の関係があり本市が整備するのは理解するが、南辺東、館前、政庁北端、各地区を本市が整備することとなった経緯を伺います。</p> <p>(2) 政庁地区北端部整備について</p> <p>計画では、多目的広場、休憩案内所の設置となっている、政庁地区へのアクセスを考えた場合、大型バスの回転所、待機スペースの確保が必要だと考えるが。</p> <p>3. 史跡内公共下水道整備について</p> <p>汚水処理は、長らく合併浄化槽にて対応されてきたが、いまだ未着工区間がある。その認識と今後の取り組みについて伺う。</p>						

質問順	受付月日	2. 12	通告者	11番	阿部正幸	
5番	答弁者	市長・教育長	発言時間	30分	種別	一問一答
<p>1. 地方公務員法改正により区長制度廃止に伴う対応について</p> <p>地方公務員法改正により区長制度が廃止となり、今年4月から広報誌の配布を町内会(地域によっては自治会、振興会、親和会などの名称があります)へ依頼します。町内会は安全で安心な暮らしを支える大切な組織です。しかし町内会に加入していない方々の対応が必要です。仙台市は、町内会加入の促進を目指し、不動産関連3団体や連合町内会長会と昨年12月に協定を結びました。</p> <p>本市でも町内会に加入しない方々に対して、加入するよう推進をしていただきたい。</p> <p>2. 小中学校教員の多忙を解消するための業務改善について</p> <p>小中学校教員の多忙を解消し、子どもと向き合う時間の確保と教育活動の充実を目指した取り組みとして業務改善の推進が必要です。</p> <p>大阪府茨木市では、平成29年度から業務改善の取り組みを行い、小中学校とも「子どもと向き合う時間がとれている」と回答する教員の割合が増加しました。</p> <p>本市における取り組みについて伺います。</p> <p>3. 市外在住者が多賀城市を応援する取り組みについて</p> <p>多賀城創建1300年を迎えるにあたり、関係人口の創出が必要です。</p> <p>福島県須賀川市では、「須賀川サポーターズクラブ」として、市外在住者を対象に会員を募集し、様々な魅力を全国に発信しています。市民等との交流を深めることにより、市の振興及び発展を目的としています。</p> <p>本市も多賀城創建1300年に向けて、市外在住者が多賀城市を応援する取り組みをしてはいかがでしょうか。</p>						

質問順	受付月日	2. 10	通告者	9番	戸津川 晴美
6番	答弁者	市長	発言時間	30分	種別 一問一答

1. 「ジェンダー平等」の推進

国連は持続可能な開発目標（SDGs）で、「ジェンダー平等の実現」をかかれています。しかし、日本は全ての生活の場において性差別があり、女性も男性もその他の性の人も決して生きやすいとは言えません。誰もが生きやすく、公平な社会を求めて、次の5点について伺います。

- (1) 本市職員に対し、セクシャル・ハラスメント対策は、どのようにおこなわれているのか伺います。
- (2) 市民からの性暴力やDVの相談体制と被害者の保護の体制は整っているのでしょうか。
- (3) 小中学校における「性別によらない名簿」の推進と中学校の制服の男女別から自由選択への移行についての教育長の見解を伺います。
- (4) 市の発行する各種申請書において、「不必要な性別欄の削除」は、どの程度すすんでいるか、伺います。
- (5) 「選択的夫婦別姓」に対する市長の見解を伺います。

2. 高齢者を買い物・通院難民にしないために

- (1) 多賀城西部線は全便を「市民プール前」発着とするよう求めますが、いかがですか。
- (2) バス路線は、市内全域をカバーしていません。そのため、住んでいる地域により、不公平感があります。この不公平感を、今後どのように解消していくのか伺います。

質問順	受付月日	2. 12	通告者	14番	雨森修一
7番	答弁者	市長	発言時間	30分	種別
					総括

1. 健全な財政運営について

- (1) 多賀城市、将来の世代に負担を過度に残さない。
- (2) 公共サービスの市民の受益と負担の均衡を図る。
- (3) 崩壊するハコモノ行政、市長の健全な財政運営を維持する目標設定、計画策定、市財政の情報をより分かりやすく作成した資料により説明し、市民の意見を把握すること等について市長の考えを伺います。

2. 多賀城公園の改修について

永く市民に親しまれた多賀城公園、多賀城市第一号公園として昭和41年4月1日に誕生いたしました。

半世紀近く経過した今日、老朽化も進み、現在に至っています。公園の敷地面積4.1ヘクタールの改修を望むものであります。又公園内には音楽堂も設置してありますが、使用出来る状況にないように思われます。

再度、音楽の聞こえてくる多賀城公園の復活を望みますが、ご答弁願います。

質問順	受付月日	2. 12	通告者	6番	森 長 一 郎
8番	答 弁 者	市 長	発言時間	30分	種 別
					一問一答

1. 施政方針について

(1) 令和2年度は「多賀城市震災復興計画」の最終年度となることから、「復興の総仕上げとともにポスト復興のまちづくりを見据えた一年」という事が示されました。

ポスト復興のまちづくりを実現する為の取組みとして、どのような事を予定しているのかを伺う。

(2) 令和2年度を最終年度とする第五次総合計画をはじめとした各種計画の次のステージを見据えた場合に、持続可能な行財政経営の実現に向けて「縮充」という考え方へ移行（パラダイムシフト）する事に言及されている。

その意図と具体的方策を示されたい。

2. 職員の法令順守（コンプライアンス）について

度重なる職員の不祥事に、市民への信頼の回復の為の対応を伺う。

質問順	受付月日	2. 10	通告者	10番	吉田 瑞生	
9番	答弁者	市長	発言時間	30分	種別	一問一答
<p>1. 中国湖北省武漢市で発生した、新型コロナウイルス対策について</p> <p>令和2年1月28日、政府は武漢市で発生した新型コロナウイルスによる感染症を、感染症法上に基づく「指定感染症」とすることを閣議決定しました。</p> <p>新型コロナウイルスによる新型肺炎についての、対処と予防と必要な備えの施策を定めて対応することについて。</p>						

質問順	受付月日	2. 12	通告者	7番	江口 正夫	
10番	答弁者	市長	発言時間	30分	種別	一問一答
<p>1. 低炭素社会への環境改善施策について</p> <p>近年、地球温暖化はますます進んでおり、台風や豪雨の多発による大規模災害の発生、異常気温の記録や降雪量の減少など、市民の快適な生活や農作物の収穫に大きな影響を与えています。</p> <p>本市では現在、「第二次多賀城市環境基本計画」に基づき、「私たちがつくり私たちがまもる 史都の環境」を基本として市民、事業者と連携、協力して取り組んでいます。このため、県の「みやぎ環境税」の市町村支援事業の交付金を活用しながら、環境の改善に努めていますが、さらなる成果を上げ、市民生活の向上と地球温暖化防止に貢献すべきと考えます。</p> <p>そこで、以下の質問をいたします。</p> <p>(1) みやぎ環境税支援事業として、本市の環境改善事業の成果をお伺いします。</p> <p>(2) 令和2年度のみやぎ環境税支援事業及びその他の環境改善事業として、どのような取り組みを行いますか。</p> <p>(3) 事業所などの環境対策の取組みとして、省エネや新エネの先駆的取組みの現状と成果を、どのように認識していますか。</p>						

(4) みやぎ環境税交付金の県と市町村の分配率の見直しの必要があると考えますが、いかがですか。

(5) 地球温暖化防止対策事業の緑化事業として、具体的には南門周辺に桜ロード又は桜広場作りの植樹、中央公園の芝生化、学校の芝生化によって、その二次効果としての景観の美化、憩いの場の提供、安全性の向上、教育環境の向上など、国・県の環境政策補助制度を有効活用し、推進してはいかがでしょうか。

質問順	受付月日	2. 12	通告者	1番	遠藤秋雄
11番	答弁者	市長	発言時間	30分	種別 一問一答
1. 社会福祉協議会運営補助事業について					
(1) 市長名で社協松田会長へ出した申入書「訪問介護事業等の廃止に伴う対応について」(令和元年10月16日付け)の中に、「障害者居宅介護事業の廃止に係る手続きに疑義があり、…」と書かれています。この「疑義」の意味と指導後の結果について伺います。					
(2) 社協定款の不備が指摘されています。その改善策を伺います。					
(3) 令和2年度の一般会計で30,785,000円の補助金を前年と同額で計上しているが、補助金額決定の内部議論を示すこと。					
(4) 利用者が県知事に手紙を書いています。その返信(令和元年12月18日付け)で村井嘉浩県知事は、「多賀城市社会福祉協議会の法人運営においての指導は、法律に基づき多賀城市が行うこととなっており、…」と書いています。受け入れ先のない利用者(市民)が困らないよう手立てを講じるべきだと考えるがいかがですか					
2. 八幡地区の浸水対策について					
台風19号の被害に関する原因究明の調査にも役立ててほしいという願いを込めて、12月議会に続き質問をします。					

- (1) 台風19号で雨水の流れが変わりました。八幡市街地で大きな被害を発生させました。流れの変化の原因は、一本柳工業団地にあると思うがいかかか。
- (2) 地球温暖化の影響による集中豪雨が懸念される中で暫定的扱いとして、南宮排水区と仙台第三排水区の雨水を工業団地経由で高橋雨水幹線に流すことを検討し、中野ポンプ場の台数を増設すべきと考えるがいかかか。
- (3) 議会に提出された南宮排水区資料図(2010年7月16日)の当局資料は「南宮排水区(193.8ヘクタール)の雨水はすべて工業団地に集まる」「工業団地周辺の雨水排水工事に最低でも72億円が必要(現在完成している高橋雨水など含む)」と試算しています。抜本的解決のためには、当局も指摘をしている六貫田雨水幹線(枝線含めて)の早期完成と同時に、南宮排水を受け止める安楽寺雨水幹線及び山王雨水幹線、南宮ポンプ場の事業認可を急ぐべきと思うがいかかか。
- (4) 19号による八幡上二地区被害は、農業用水路も大きな原因と考えられています。封鎖も含めた抜本的対策を講じるべきです。

質問順	受付月日	2.12	通告者	16番	昌浦泰巳
12番	答弁者	市長	発言時間	30分	種別 一問一答
<p>1. 相次いだ市職員の不祥事とその防止策について</p> <p>(1) 昨年末の2件の懲戒処分、今年2月の水道事業管理者の逮捕に市長はどのような感想をお持ちでしょうか。</p> <p>(2) 水道事業管理者は廃止されてはいかがでしょうか。</p> <p>(3) 市職員の綱紀粛正のため倫理規程を盛り込んだ、幹部を含めた職務行動に関する条例を制定するお考えはありますか。</p> <p>(4) 不祥事が起きないように日頃の研修はどのようなものでしょうか。今後はどうですか。</p>					

質問順	受付月日	2. 12	通告者	12番	齋藤裕子	
13番	答弁者	市長・教育長	発言時間	30分	種別	一問一答
<p>1. 保幼小の連携と接続期における取り組みについて</p> <p>近年、小学校第1学年の児童が学校生活に適應できないため、授業が成立しないなどの「小1プロブレム」という現象が問題になっています。このため文科省では、幼児期の教育と小学校教育の接続の重要性を指摘しており、宮城県教育委員会でも、保育と教育の円滑な接続を図るために、宮城県版「保幼小接続期カリキュラム」の作成を行い、実践へのアプローチをしています。塩竈市、白石市でも、取り組みの成果を上げており、本市としても、保育、教育の充実に向けて重要な取り組みと考えることから、以下の2点について伺います。</p> <p>(1) 本市の保幼小の連携、接続期の取り組みについて。</p> <p>(2) 保幼小接続期カリキュラムの取り組みについて。</p> <p>2. 不育症支援について</p> <p>妊娠しても流産を繰り返す「不育症」で悩む人達がおります。不育症を知り、早期に適切な検査や療育を受けることにより、多くの命を守る事が出来ることを踏まえ、正確な情報提供と心理的な不安解消の支援が必要と考えることから、以下の2点について伺います。</p> <p>(1) 不育症に対する相談体制の確立と不育症に対する周知啓発の取り組みについて。</p> <p>(2) 経済的支援として、検査治療費用の助成を実施してはいかがでしょうか。</p> <p>3. 交流人口とまちの賑わい創出について</p> <p>多賀城市「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のTAGAYASUプロジェクトは、地方創生の取り組みの中心として、多賀城市の文化交流拠点を中心に、市内外への情報発信や、市民主体のイベントをはじめ、官民連携により、様々なシティプロモーションを担ってきております。観光振興、交流人口の増加を目指す総合戦略事業の取り組みと成果について伺います。また、JR仙石線多賀城駅と文化センターをつなぐ「史都中央通線」の活用や、政庁跡、観光に導く拠点などにおいて、多賀城の更なる魅力の発信に、若者から高齢者の方まで気軽に楽しみ、参加ができる「ストリート音楽祭」の開催をしては如何でしょうか。今後の取り組みについて伺います。</p>						